



「師走」ですが、落ち着いて・・・

月日が経つのは、振り返ってみると早いもので、もう今日から12月です。2学期もあと1か月。3年生は、卒業までに残り4か月となってしまいました。12月は、昔の呼び方と言うと「師走」と言いますね。いろいろな人たちが1年の締めくくりの月を忙しく走り回ることから名付けられたと言われていています。何となく、気ぜわしくなる時期です。

気持ちの焦りから、交通事故が起きることもあります。香川県警ホームページに掲載されている統計資料「自転車に関係した交通事故発生状況」によると、平成28年から令和2年までの5年間で、「発生件数」や「負傷者数」は年々減少していますが、「死者数」は令和2年が最も多くなっています。それだけ、昨年は重大な事故が多かったと言えます。また、昨年の月別発生状況を見ると、「12月」が、発生件数・負傷者数とも、最も多い月になっています。この時期は、日の出が遅くなった分、皆さんの登校時間帯は、太陽がまだ低く、ドライバーにとって、向きによっては日光がまぶしく、大変運転しづらい時期です。また、朝はカーブミラーが曇っていて、見通しの悪い交差点などで注意が必要です。自転車を運転する皆さんも、まわりの状況に注意を払い、道路を横断するときには左右の確認を十分行うなど、「ドライバー」の一員として、安全運転を徹底してください。並進やおしゃべりしながらの運転、寒いときに袖を伸ばして手を隠しての運転などはやめましょう。被害者にも加害者にもならないよう、心にゆとりを持って、自転車の運転をしてください。

みんなで元気に、12月を乗り切りましょう。

めざすべき生徒像

香川県教育委員会のホームページに、公立高校の「スクールポリシー」が掲載されているページがあります。そこには、すべての公立高校が、「このような生徒を求めています。」「このような学びを行います。」「卒業までにこのような生徒を育てます。」という3つのポリシーを掲載しています。

ちなみに、三観地区にある4つの公立高校の「スクールポリシー」から求める生徒像を書き出してみると、

- 【笠田高校】学校や社会のルールを守る等、基本的な生活習慣が身につけており、次の①～③の内容のいずれかに該当する者を求めています。①学習活動にまじめに取り組むことができる者 ②中学校時代に部活動やボランティア活動等に熱心に取り組んだ者 ③入学後、農業の学習に意欲的に取り組み、将来農業に関連した職業に就く意志のある者
- 【高瀬高校】・学習活動に真面目に取り組む、向上心を持って努力ができる生徒
・部活動や特別活動に積極的に参加し、人間力を高めたい生徒
- 【観音寺第一高校】①自らの進路を実現させる強い意志をもち、向上心をもって高校生活に取り組む生徒
②「なぜ」という疑問を大切に、社会に貢献していこうとする生徒
- 【観音寺総合高校】工業の学習に興味・関心があり、ものづくりや資格取得などに目的意識を持って取り組む意欲のある生徒や、特別活動や学校内外における文化活動、体育活動、奉仕活動等にすぐれた成果や熱心に取り組んだ事実があり、入学後も継続して取り組む意欲のある生徒を求めています。

とされています（HP掲載順）。

自分が目標とする高校が求める生徒像は、自分がめざすべき生徒像でもあります。また、社会人としても必要な内容です。3年生はもちろん、1・2年生も、自分がどのような生徒をめざさなければならないかの、一つの具体的な目標として、ぜひ、実現を心がけてください。

<三中生のちょっとした話>

26日（金）の午後、「みとよ未来ヤング・サミット」がオンラインで行われました。今年のテーマは「SDGs」。三豊中学校からは、生徒会長の石川ことねさんが参加し、アルミ缶回収を始めとするボランティア活動や、車椅子や花を植えたプランターなどをお贈りする「スマイル企画」について発表してくれました。「SDGs」の前文にもあるように、持続可能で強くしなやかな世界へ向かうために、私たち一人一人が行動を起こしましょう。

